

2021年度細胞検査士会 第2回役員会議事録

日時：第60回日本臨床細胞学会秋期大会

2021年11月19日(金) 16:00~17:00 現地&Web会議

場所：米子コンベンションセンター 2F 国際会議室

出席：【会長】阿部仁【副会長】澁木康雄，山城篤【幹事】青木裕志，仲村武，棚田諭，平田哲士，三宅真司，遠藤浩之，松本慎二，加戸伸明，横山俊朗，阿部英二，古田則行，柿沼廣邦，田路英作，伊藤仁，原田仁稔，田口雅子，河原明彦，河村憲一，木下勇一，内山勲，佐々木健司，今枝義博，岸本浩次，土田秀，町田知久，南部雅美，藤岡学，有田茂実，長友忠相，片山博徳，宅見智晴，服部学，廣井禎之，藤田勝，中村純子，小材和浩，(39名)

欠席：小林幸弘，小山芳徳，姫路由香里，丸川活司(委任状4名)

監事：石井保吉，鳥居良貴 陪席：渡部享宏(子宮頸がんを考える市民の会)

議長：青木裕志

議事録作成：棚田諭，中村純子

議事録署名人：阿部仁，鳥居良貴

I. 開会

II. 会長挨拶

COVID-19の感染により細胞検査士会セミナーや養成講習会，ワークショップなど現地での会務遂行が困難な状況であり，web開催や一部の開催が中止となった。いまだ大勢での参加が自粛される中，コロナ禍の約2年間の経験を踏まえ，皆様方のご協力を得ながら会議に取り組んでいきたい。

臨床細胞学会関連の連絡事項

2022年度の細胞学会主催の研修会，細胞検査士養成講習会，細胞検査士教育セミナー，細胞検査士ワークショップは，現時点では現地での開催を計画されている。細胞学会会費滞納者は退会処分となり。復帰希望の場合は，復帰願を提出することが義務づけられている。会費未納者は速やかに納入いただきたい。

・第81回細胞検査士教育セミナー(Web開催)

三宅実行委員長(東京医科大学病院) 2021年8月20日~9月6日

・第82回細胞検査士ワークショップ(Web開催)

鳥居実施委員長(兵庫医科大学) 2021年7月31日~8月10日

・第83回細胞検査士ワークショップ

片山実施委員長(国際医療福祉大学) 2022年2月または3月 開催予定

・第130回細胞検査士養成講習会 開催中止

・第82回細胞検査士教育セミナー 開催中止

・第54回細胞検査士資格認定試験

1次試験：2021年10月30日(土) CIVI研修センター新大阪東および新大阪丸ビル別館
受験者629名(去年の521名より約100名増加)，1次試験合格者405名

2次試験：2021年12月4日（土）、5日（日）虎ノ門ヒルズフォーラム

受験予定者数 559 名（一次試験合格者 405 名，1 次試験免除者 154 名）

昨年同様に同定試験とスクリーニング試験で実施予定

- 2021 年 IAC 試験 延期（2022 年に開催予定）ホームページ掲載予定
今後の日本臨床細胞学会開催および国際学会予定報告
- 第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会 2022 年 6 月 10 日～11 日
東京グランドプリンスホテル高輪
- 第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会 2022 年 11 月 5 日～6 日
宮城仙台サンプラザホテル，ホールメルパルク仙台ホテル，仙台ガーデンパレス
 - 64 回日本臨床細胞学会春期大会総会 2023 年 6 月 9 日～11 日 愛知名古屋国際会議場
- 第 62 回日本臨床細胞学会秋期大会 2023 年 11 月 4 日～11 月 5 日
福岡国際会議場，福岡サンパレスあるいはマリンメッセ福岡
- 第 65 回日本臨床細胞学会春期大会 2024 年 6 月 7 日～9 日 大阪国際会議場
- 第 21 回国際細胞学会 the 21th International Congress of Cytology ICC 2022
アメリカのメリーランド州ボルチモア 2022 年 11 月 15 日～20 日

Ⅲ. 議事録確認

2021 年度細胞検査士会第 1 回役員会議事録，2021 年度細胞検査士会定時総会議事録を確認した

Ⅳ. 報告事項

議案書記載のほか，以下の報告があった。

1. 渡部享宏氏（子宮頸がんを考える市民の会理事長）Web 参加

皆様とともに全国で行っている Love49 の活動が 2009 年から始まって今年で 13 回目を迎えた。残念ながらここ 2 年間は街頭活動が出来ていない状況ではあるが，皆様のその地域の力によってまた違った形で，配布物・啓発物を配布していただき，感謝をしている。検診が落ち込んでいるというニュースも聞くので，コロナ禍においても子宮頸がん検診の大切さを皆様と共に伝えていくよう，私たちもできるだけ頑張っていく。

2. Love49 プロジェクトの準備について（三宅渉外委員長）

大丸松坂屋より，このコロナ禍での業績悪化を理由に全店舗によるキャンペーン活動を一旦終了する旨連絡があり，これまでと同じ活動はできなくなる。ただし一部に限って協力可能な店舗もあるという情報も伺っており，各都道府県で確認していただくことになる予定。

3. 2021 年度細胞検査士会ワークショップの開催に関する報告（松本学術委員長）

現地開催を模索しているが，Web によるオンデマンド配信形式による開催で準備も進めている。会期は 2022 年の 3 月の中旬位を予定し，初めての試みで，ホールスライドイメージを用いたネット上での鏡検実習に，解説をオンデマンド配信という形で準備。

4. メーリングリストに関するお願い（横山情報委員長）

月初めに情報委員会の更新のお知らせをしているので、届かない場合は連絡を頂きたい。各施設の受信サーバーでウイルス等の対策により、メーリングリストのメールが自動削除される場合がある。

V. 議案

1号議案：2022年度事業計画及びこれに伴う予算書

仲村経理委員長より議案説明後、可決・承認

2号議案：委員長会議に関する運用細則の変更

平田規約委員長より議案説明後、可決・承認

3号議案：委員会業務分担要綱の変更

平田規約委員長より議案説明後、可決・承認

IV. 確認・検討事項

1. 総務委員会内規 選挙管理委員会

- ・構成員について：「細胞検査士会役員/委員以外」とせず「細胞検査士会役員以外」とした
- ・報酬は妥当だが、日当については、作業内容に応じて限度額内で運用する

2. 庶務委員会内規 文書類と印鑑類の管理に関する取り決め

- ・資料を文書類、公印を印鑑とし、定義、管理、使用法について整理、変更した

3. 規約委員会内規 委員会運営について

- ・「委員会業務分担要綱」「委員会に関する細則」に準じて、運営方法を整理、変更した

4. 渉外委員会内規 がん検診委員会設置について

- ・小委員会としての設置について、整理変更した

5. その他

- ・子宮頸がんを考える市民の会発行文書の一部記載内容について

「がん検診は従来法よりも液状検体にした方が精度は良い」との内容記載があり、2021年8月20日付、約950自治体に配布済みで、我々への事前確認はなかった。従来法そのものの精度が悪いと、各都道府県の皆さんが事実誤認され、従来法実施施設に影響がでる可能性がある。

細胞検査士会、日本臨床細胞学会として対処すべき問題であり、今後の対応について会長と副会長に一任する。

- ・規則類のHP ページ掲載場所の変更と委員会規則（内規）の掲載について
会員専用の上位に掲載し、内規も加えたい
- ・細胞検査士会口座について
会長と日本臨床細胞学会事務局と相談の上、複数ある口座をまとめていく

VI. その他

VIII. 閉会